

保護者等向け

児童発達支援評価

調査期間:令和2年4月～令和3年3月 配布 13名 回答 12名

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12				・畠
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	11			1	
	3	生活空間は、 <u>本人にわかりやすく構造化された環境</u> *1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	12				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	11	1			・まだ子供の緊張があるようなのでどちらともいえない。
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>児童発達支援計画</u> *2が作成されているか	12				
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	11	1			
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	12				
	8	<u>活動プログラム</u> *3が固定化しないよう工夫されているか	11	1			
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2		1	9	・文部省の基準に沿っておらず、コロナなどで仕方ないと思います。
	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12				
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	11			1	
	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか	6	2	1	3	

保護者への説明等	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	10	1		無回答1 ・連絡帳での報告は、分かりやすく伝えてくださっている。 ・連絡帳に活動の様子を書いて下さるのでありがたい。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6	3	1	1 無回答1 こちらから時間をとつてもらうことが多いこともあります。 ・定期的に面談があり相談しやすい。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	3		無回答1 ・職員間のやり取りのみ。 ・コロナ禍で難しいが他の保護者の方と一度お話ししたい。 ・コロナで仕方ないと思います。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	11			無回答1
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11			無回答1
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	8	1	2	無回答1 ・回数も少ないため判断が難しい。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	10		1	無回答1
	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	5		1	5 無回答1 ・利用して開始から訓練があつたかわからない。
非常時等の対応	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4		1	5 無回答1 ・利用開始してから訓練があつたかわからない。
	22	子どもは通所を楽しみにしているか	11			無回答1 ・警戒心が強い子なのでよくしてくださることがとても伝わる。 ・とても楽しみにしています。 ・週2回楽しく通っています。
	23	事業所の支援に満足しているか	11			無回答1 ・1年ほど通って、言葉の発達がすごく伸びたし、体力、運動神経もすごく成長できたと感じます。ありがとうございます。

*1 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

*2 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*3 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

*4 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

事業所職員向け

児童発達支援自己評価

調査期間:令和2年4月～令和3年3月 配布 4名 回答 4名

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4		AMは適切であると思います。 PMは仕切り等の利用をしてみてはどうか。
	2	職員の配置数は適切であるか	4		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3		無回答 1
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	4		
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4		
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	1	事業所の評価を保護者の方に行ってもらっているか、評価内容がどうだった加藤は個人的に把握不足です。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	1	無回答 1 外への公開。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	2	無回答 1

	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	1 AMIは適切な業務時間帯的になかなか難しい所がありますが、可能なら研修がしたいです。研修という時間でなくても振り返りや余裕があればその場で指導していただければわかりやすいです。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	4	
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1 日々細かく皆さんの様子を見守っていますが共通した「ツール」となると選定必要かと思います。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4	
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	雨、場所（PMなど）でプログラムが限られてくるとなかなか難しそうです。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	4	
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	PMが勤務時間帯的にも直接ははなかなか難しいです。振り返り等の記載を読むようにしています。
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	4	
	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	4	
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4	

関係機関や保護者との連携	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	1		無回答 3
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	1		無回答 3
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	1	OTからはなかなかお伝え出来にと思います。 (個人的に)
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	1	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4		
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		4	
	29	(自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		3	無回答 1
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っていているか	4		
保護者への説明責任	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対する家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	1	3	
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4		
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	4		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4		
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	3	コロナで難しい時期かと思います。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4		

任等	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	1	
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	4		
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	3	行事等は現在はコロナもあるので難しいと思います。
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4		
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4		
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	4		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4		
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4		
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4		
非常時等の対応	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	4		

保護者等向け

放課後等デイサービス評価

調査期間:令和2年4月～令和3年3月 配布 3名 回答 4名

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	4			
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	4			
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	2			
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	4			
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	4	1		
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がない子どもと活動する機会があるか	0	3	1	交流がどのようにして行われているかわからない。
	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	4			
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	4			
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	3	1		

保護者への説明等	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1			無回答 3
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3			無回答 1
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	3			無回答 1
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	2		1	無回答 1
	14 個人情報に十分注意しているか	3			無回答 1
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	3			無回答 1
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2	1		無回答 1
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	3			無回答 1
	18 事業所の支援に満足しているか	3			無回答 1

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

事業所職員向け

放課後等デイサービス自己評価

調査期間：令和2年4月～令和3年3月 配布 3名 回答 3名

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3			
	2	職員の配置数は適切であるか	3			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	2	1		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	1		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	1	1	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2	1		
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3			

適切な支援の提供	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2		1	
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	3			
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3			雨や場所が限られるとなかなか難しいこともあります。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	1			無回答2 平日、休日、長期休暇にはまだ対応したことがないので分かりません。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	3			
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3			
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3			
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3			
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3			
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	2	1		
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3			
	21 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	3			
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		3		
関係機関や保護者との連携	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		3		
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	1	1	
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	2		
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がないのない子どもと活動する機会があるか	1	2		
	27 （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	1	1	

	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3			
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		3		
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3			
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3			
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		1	2	コロナで難しい時期かと思います。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3			
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2		1	
	35 個人情報に十分注意しているか	3			
	36 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	2	1		
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		2	1	
	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3			
非常時等の対応	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3			
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3			
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3			
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	1		
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	1		

保護者等向け

保育所等訪問支援評価

調査期間:令和2年4月～令和3年3月 配布 3名 回答 3名

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見
満足度	1	事業内容に満足していますか	3				
	2	訪問の頻度に満足していますか	3				
	3	保育所等訪問支援により、保護者と園等との距離が縮まりましたか	2	1			・学校側からの連絡がないので何ともいえません。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されていますか	3				
	5	個別支援計画に沿った支援が行われていますか	3				
	6	保育所等訪問支援により、子どもの通う保育園等の職員の対応が改善されましたか	3				学校に対する悪口が減ったので良いのではないかと思います。
	7	保育所等訪問支援により、子どもの通う保育園等の環境が分かりやすいものに改善されましたか	3				
保護者への説明等	8	個別支援計画の内容について、丁寧な説明がなされていますか	3				
	9	保護者に対しての面談等で、保護者には把握しきれない園等での過ごし方が分かり、安心することができていますか	3				

施設全体総評

専門資格を持ったスタッフが充実し、お子様の支援を十分にサポートする体制となりました。療育スペースも十分確保でき、子どもたちも伸び伸びと活動を行っています。戸外でも畠や裏庭で土や草花など自然に触れながら活動が行える環境を整えています。保護者様、お子様のニーズに沿った療育を目指しています。コロナ禍の為、父母会・他事業所との交流の場が持てずにいましたが、5月以降に父母会を行い交流の場を設ける予定です。緊急時対応、感染、防犯の対策については、重要説明書に記載されており、契約時に説明させてもらっています。避難訓練については、年に2回実施していますが、利用日ではないと、参加できない為、毎月実施を検討中です。

療育の様子については、毎日の連絡帳でお知らせしていますが、定期的に全体的な様子をお便りでお知らせしていきたいと思っています。

放課後等デイサービスでは、交流の場を設けてほしいと意見があり、COLOR ぶらす等との交流を取り入れています。保育所等訪問支援では、学校でのお子様の様子や学校の先生に様子を伺いながら報告を上げさせてもらっています。

『COLORへ楽しく通っています。』など心温まるお言葉を頂き、これからも保護者の皆様が COLOR に寄り添える施設であるように、ご期待に副える支援を行い、お子様が安心して楽しめる療育を行っていきたいと思います。

新入社員への説明が不十分でした。理解できるように丁寧に説明していきます。また、研修の機会を持ち、個人のスキルアップにも繋げられるようにしていきます。

令和3年3月31日